

2018年（平成30年）2月5日月曜日（先勝）

日刊工業新聞

総合ガイド

ログイン

ニュース

動画

特集・連載

マイページ

機械 ロボット ICT エレクトロニクス 自動車・輸送機 化学・金属・繊維 環境・エネルギー 医療・健康・食品 建設・住宅・生活
商社・流通・サービス 政治・経済 金融・商況 地域経済 中小・ベンチャー 科学技術・大学 人物 オピニオン トピックス 新製品 その他
モノづくり日本会議 特集・広告 企業リリース 人事・機構改革 マイニュース マイクリップ

【特集】東京オートサロン

電子版オリジナル連載・特集

トップ 機械ニュース 記事詳細

[機械]

シンク・ラボ

I o T

インクジェットプリンター

ビッグデータ

シンク・ラボ、I o Tを活用で緊密サポートー高速インクジェットプリンター

ツイート

シェア 0

LINEで送る

(2018/1/18 05:00)



高速インクジェットプリンター「FXI」

【千葉】シンク・ラボラトリー（千葉県柏市、重田龍男社長、04・7143・6760）は、2月から出荷を始める高速インクジェットプリンターについて、I o T（モノのインターネット）技術を活用してユーザーサポートする。プリンターの状態を常時監視することで故障を未然に防ぐとともに、消耗品をタイムリーに供給することできめ細かなユーザーサポートを実現する。

今回の取り組みはインクジェットプリンター「FXI」に取り付けたセンサーを通じて100項目以上を常時監視するもの。故障が起きた場合に、これまで蓄積してきたビッグデータ（大量データ）を基に解析し、原因を迅速に突き止められる。

シンク・ラボラトリーは国内外に販売してきた全ての自動レーザーグラフィ製版システムをI o T技術によりサポートしている。出張などのコスト削減や人手不足の解消、迅速な対応に結び付いており、蓄積してきたノウハウを活用していく。

同社は自動レーザーグラフィ製版システムを海外34カ国で39台の販売実績があり、高速インクジェットプリンターもグローバルな受注が期待できる。移動にコストと時間がかかる海外の取引先をサポートするには、インクジェットプリンターもI o Tでのサポートが必要と判断した。

高速インターネット回線の普及や、より詳細なデータの読み取りが可能になるなどI T環境の整備が進む中、同社は約20年前からI o Tによるサポートを行っている。

さまざまな面でメリットがあることから、重田社長は「中小企業こそI o Tを導入するべきだ」と強調している。

(2018/1/18 05:00)

ツイート

シェア 0

LINEで送る

マイクリップ登録する

紙面イメージで見る

記事を利用する

あわせて読みたい

第13回企業ランキング／トヨタ、4年連続首位 車3社「存在感」示す第13回企業ランキング／トヨタ、4年連続首位 車3社「存在感」示す

鹿島が四角形のシールドマシン投入ートンネル工事掘削断面最小限に

第11回企業ランキングー「見えない企業力」評価

ようこそ、
jpabscmrnews@abeam.com
(ログイン中)

[ログアウト]

マイページ | マイニュース | マイ

電子版からのお知らせ

日刊工業新聞社からのお知らせ

最近あなたが読んだ記事

2018/01/18

【電子版】エアバス、A380を20機ミレーツが1兆円相当



カレンダーから探す

12月		2018年01月 ▼			
日	月	火	水	木	金
		1	2	3	4
7	8	9	10	11	12
14	15	16	17	18	19
21	22	23	24	25	26
28	29	30	31		

今日の紙面PDF



1月1
の紙
PDF